

## 第5・6年複式学級道徳学習指導案

日 時 平成22年11月2日(火) 5校時  
場 所 5・6年教室  
児童数 5年10名 6年6名 計16名  
指導者 菊池 国子

1 主題名 自分のよさを生かして 1－(6) 向上心、個性伸長

2 資料名 天女、再び宇宙へ (学研)

### 3 主題設定の理由

#### (1) 価値について

内容項目1－(6)は「自分の特徴を知って、悪いところを改めよいところを積極的にのばす」ことを指導内容としている。これは、高学年になって初めて扱われ、個性の伸長を図るために積極的に自分のよさや特徴を伸ばそうとする態度を育てようとする項目である。

人間はそれぞれ計り知れない無限の可能性をもっている。それは個性であり、能力である。一人ひとりの顔が違うようにその個性や能力も千差万別である。したがって他の人との比較によって自分の長所・短所を決めるのではなく、深く自分を見つめることによって、自分の特徴に気づくことが大切である。そして、自己の目標達成のために、自分の長所をのばす努力を惜しまない人間の育成を図っていきたい。そして同時に短所にも気づき、それを改めることが自分をのばすために大切であることを理解して、そのように心がけられるような態度を育てていきたい。

#### (2) 資料について

本資料は、日本人初の女性宇宙飛行士向井千秋さんが再び宇宙へ飛び立ち、様々な実験に取り組む話である。

向井千秋さんが平成6年7月8日、スペースシャトル「コロンビア」で宇宙に向かい、いもりのふ化やめだかの産卵などの実験を行い貴重な記録を持ち帰ってから、早4年が経った。平成10年、向井千秋さんは、再びスペースシャトル「ディスカバリー」で宇宙へ旅立ち、9日間の滞在で約30種類もの実験に取り組む。医師から宇宙飛行士の道へと進んだ向井千秋さんだからこそ「医科学」と「生命科学」の2分野にまたがる実験をこなせたのである。向井千秋さんが行う実験の様子からスペースシャトルの飛行が冒険の時代を終え、「仕事場は宇宙」の時代の始まりを強く印象づけられたのである。

この資料を通して、宇宙飛行士という自分の目標に向かって興味と好奇心を土台として努力を積み重ね、夢を実現させた向井千秋さんの生き方に着目させ、自己と重ね合わせて考えさせたい。

#### (3) 児童について

児童は、明るく素直で、友達とうまく関わろうとする子が多いが、自分の本音を言えず、友達の言うがままに行動することもある。組み合わせの変わらない4年目の複式学級であるため、下学年である5年生は、6年生に遠慮したり、6年生に頼ったりする場面が見られる。一方6年生は、上学年としての意識はあるが、言動が一致しないこともある。また、友達のよさや性格がわかり、それらを認め合って生活している反面、自分のよさや個性を認識できないでいる児童もいる。

価値項目についての意識調査の結果、5年生は全体的に高かった。6年生は、全体的に低かったが、「個性伸長」は高い意識結果であった。5年生6年生ともに意識は高いが、日常の様子を見ていると行動が伴わないことが多く、これは、自己を見つめる力が育っていないためと考えられる。

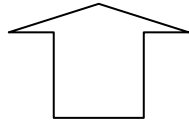
そこで、この資料を通して、自分の興味や好奇心を追求する主人公に共感させ、自分の気持ちと重ね合わせながら自分らしさを知り、自分のよさや個性をどのようにのばしていくかについて考えさせたい。

4 本時を「要」として位置づけた指導構想図

	特別活動 ・体験的活動	道徳の時間	各教科等の学習	日常指導 ・その他
4月	○始業式・終業式 個々の目当てを設定したり、それまでの生活を振り返ったりして、向上への意欲を高める。	◇日本の「まんがの神様」 1-(6)向上心、個性の伸長 自分の個性について認識し、個性を伸ばしていくためにどのような努力をしていけばよいのかについて考え、その努力を積み重ねることの大切さを自覚させる。	○学級活動 自分たちの学級生活をよりよくしようとする態度を育てる。	○帰りの会 「今日のキラリ」 友達のよさや頑張りを認め合う意識を高める。
5月	○運動会 進んで参加し、運動に親しむとともに個々の役割を果たし、達成感を味わわせる。		○体育 「水泳」「陸上運動」 目標を決めて練習に取り組み、進んで体力や技能を向上としようとする態度を育てる。	
7月 9月	○陸上・水泳記録会 個々の目標を設定し、達成に向けて努力する態度を育てる。	◇「天女、再び宇宙へ」 1-(6)向上心、個性の伸長 能力や性質など自分のもっている個性や特徴を把握し、自分のよさや得意な部分を伸ばして、自分の人生の中で生かしていこうとする態度を育てる。	○社会 「世界の人々とのつながりを広げよう」 世界に目を向けて、自分の未来は、様々なところにつながっていることに気づく。	○行事の振り返り 書く活動を取り入れ、自分のがんばりやよさを見つめさせる。
10月	○学習発表会 進んで参加し、文化的活動に親しむとともに、個々の役割を考えながら発表を成功させようとする態度を育てる。			
11月	○卒業に向けて 自分の成長を自覚し、卒業文集を作成する。 成長を見守ってくれた家族やお世話になった先生方に感謝の気持ちを表す。			
1月 2月 3月				

5 研究テーマにかかわって  
「たくましい」

努力を重ね、自分自身を磨き向上させる子ども



<仮説（1）児童の思考や話し合いを深める手立て>

- 発問の工夫
  - ・ 自分のよさを伸ばすために努力し続ける向井さんの人間性を共感的にとらえさせるために、向井さんの夢がどのようにしてかなえられたのかを問い、多様な考えを引き出す。
- 板書の工夫
  - ・ あらゆることに対する興味と好奇心を土台として夢に向かって進む向井さんの向上心をとらえさせるために、構造的な板書をする。

<仮説（2）役割演技や書く活動などの表現活動の位置づけ>

- 書く活動
  - ・ 学習をもとに、自分の長所を将来につなげ夢を叶えた向井さんについて思ったことを書かせ、道徳的価値の自覚を深めさせる。



7 本時の指導

(1) ねらい

能力や性質など自分のもっている個性や特徴を把握し、自分の良さや得意な部分を伸ばして、自分の人生の中で生かしていこうとする態度を育てる。

(2) 展開

段階	学習活動と主発問	予想される児童の反応	指導上の留意点 ( )：仮説に関わる事項
導入  5分	1 宇宙に関する写真や映像を見て、話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行ってみたい。</li> <li>・無重力での遊泳ができる。</li> <li>・宇宙飛行士へのあこがれ。</li> <li>・宇宙飛行士の仕事は大変。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・映像や写真、新聞の記事などを生かして、宇宙をより身近に感じられるようにする。</li> <li>・平成6年、向井千秋さんが日本人初の女性飛行士として「コロンビア号」で宇宙へ行ったことや今回2度目の宇宙飛行であることにも触れておく。</li> </ul>
展開	<p>2 資料「天女、再び宇宙へ」を読んで、向井さんの気持ちを考えながら、向井さんの生き方について話し合う。</p> <p>(1) 2回目の宇宙飛行中の向井さんの気持ちを話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>「1分もむだにはできないんだわ。」という言葉には、向井さんのどんな気持ちが込められているでしょう。</p> </div> <p>(2) 意欲的に実験を行う向井さんの気持ちについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>なぜ、向井さんは意欲あふれる仕事ぶりで実験をこなしていったのでしょうか。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・約三十種類の実験を9日間でやりとげよう。</li> <li>・時間は短い。任された実験をきちんとやりたい。</li> <li>・予定したことは、全てやり通そう。</li> <li>・絶対、成功させたい。</li> <li>・宇宙で暮らせるようになるために役立ちたいから。</li> <li>・多くの実験結果を残したいから。</li> <li>・自分に任されたことをしっかりやろうとしているから。</li> <li>・やり残すことがないよう頑張ろうと思っているから。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「1分もむだにはできない。」という言葉に込められた思いを問い、向井さんの実験を成功させようとする前向きな気持ちと強い決意をとらえさせる。(発問)</li> <li>・向井さんが意欲的に実験をこなす理由を問い、将来の人類に役立つ「宇宙ステーション」建設という大きな目標に向かって頑張っている向井さんの姿をとらえさせる。(発問)</li> <li>・単に宇宙飛行士という使命感だけでなく、粘り強く努力することが向井さんの良さであり、それを常に続けていることに気づかせる。</li> </ul>

<p>展 開</p> <p>35分</p>	<p>(3) 自分の良さをのばす努力をし、将来につなげた千秋さんの生き方について話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>向井さんが宇宙飛行士になれたのは、なぜでしょう。</p> </div> <p>3 学習したことを振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>自分のよさをのばしてあこがれを現実のものにした向井さんについて、心に残ったことを書きましょう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あらゆることに興味や関心をもって、夢に向かって頑張っているから。</li> <li>・常に、自分の中で夢をもち続けてきたから。</li> <li>・あこがれを現実のものにするために、自分の良さを信じて努力してきたから。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・興味を持ったことにチャレンジしていてすごいと思う。</li> <li>・自分のよさをいかして、あきらめずに宇宙飛行士になるという夢を実現したからえらいと思う。</li> <li>・向井さんのように、自分の良さを伸ばしていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のよさを伸ばすために努力し続ける向井さんの人間性を共感的にとらえさせるために、向井さんの夢がどのようにしてかなえられたのかを問い、多様な考えを引き出す。(発問)</li> <li>・小学校時代のあらゆることに対する興味と好奇心が土台になっていること、目標をもち続けていることが、向井さんのよさであることをおさえる。</li> <li>・板書をもとに本時の学習を振り返りながら、向井さんの夢を支えたものと向上心を確かめる。(板書)</li> <li>・学習を振り返り、向井さんの生き方について心に残ったことを書かせる。(書く)</li> </ul>
<p>終末</p> <p>5分</p>	<p>4 夢の実現に向けて努力している人の話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夢を実現させるために頑張っているんだ。</li> <li>・わたしも、自分のよいところや好きなことをのばせるように、頑張ろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の良さをのばして夢に向かって歩んでいる先輩を紹介し、話をしてもらおう。</li> </ul>

